

KEY TOPIC

18名の若鮎とともにグループ丸でイノベーションを！ 2025年度入社式を挙

4月1日（火）、中広グループの2025年度入社式と方針発表会が名古屋市内で執り行われました。現地ではグループ各社の幹部が、日本各地からはリアルタイムのWEB配信を通して全従業員が見守るなか、希望に顔を輝かせる新入社員を迎え入れました。続く方針発表会では、中広グループが目指すべき骨太の指針が示されました。

日本を元気にする仕事 胸を張って言い切る覚悟

「皆さんを今日、社会人になるまで育ててくださったご家族に、敬意と感謝を表します」。入社式冒頭、中広グループ各社から集まった新入社員18名を前に、大島斉社長による訓辞が始まります。

「中広グループの目的と理念は明確です。我々の作る広告で、地域と日本を元気にする。経済を活性化させる。そのために地域に住み、同じ水を飲み、地域に根差して働いています。どうか家に帰ったらご家族に、「私は日本を元気にする仕事をしています」と伝えてほしい。これ以上の仕事はないと胸を張ってほしい。一緒に日本を元気にしましょう」とエール。その熱い言葉は、社会人の一步を踏み出す18名だけでなく、全従業員の胸に決意の火を灯します。

辞令交付後は新入社員を代表して大樫加苗さんが挨拶。「研修を受けるなかで挑戦することの重要性と、地域と社会に貢献すべく模索する先輩方の姿勢を学びました。大きな戦力となれるように精進します」と力強く決意表明。これに対して、前年度入社 of 坂本蒼乃さんは「焦らず、周りではなく昨日の自分と



比べて成長してほしい。困ったときは、経験豊富な先輩方が全国から手を差し伸べてくれる」と歓迎の言葉を贈りました。

変化に向き合い 革新を追求する一年に

続く中広グループ2025年度方針発表会では、組織体制、予算概要とともに、スローガン「Data Driven Innovation」とテーマ「生産性向上」が発表されました。

一唯一生き残ることができるのは変化できる者である一という、チャールズ・ダーウィ

ンの言葉を引き合いに、大島社長は「どうやったら生き残れるか、次のステージに上られるか。変わるのは今年。それにとことん向き合う一年にする」と明言。広告反響データのさらなる収集・集積・分析・解析、当社独自の生成AIシステムCAIのバージョンアップ、『地域みっちゃく生活情報誌』の圧倒的到達力と圧倒的影響力を磨き上げるなど、多彩な変化を通して社内外、日本にイノベーションを起こす決意を示しました。

若鮎18名を加え、グループ総勢699名。一丸となってイノベーションを追求してまいります。

株式会社中広メディアソリューションズ 釜 薫

生産性向上と圧倒的主体性をテーマに今期は売上高で前期比1.2倍を目指します。この度さらなる事業拡大を見据え、「みなとみらい」に本社を移転しました。3年で事業拡大の土台をつくりましたので、今期は全員が能動的に業務に取り組み、個々の力を最大限に引き出し、大きく前進する年にしていまいます。



株式会社ケイ・クリエイティブ 池戸 武志

今期は「再現性」をテーマに掲げています。前期は生産性を意識した動きが成果として表れました。ただのまぐれでは終わらせず、「やればできる」を「やればもっとできる」に変えていく。合言葉は「過去最高」。今期もグループの中で誰よりも先に“ぶっ放して”いきますので、どうぞよろしく！



株式会社 ケイビーエス 鶴飼 俊佑

今期は「深化×進化」をテーマに、配布事業は業務改善、コールセンター事業は規模拡大を目標に動いていきます。特にコールセンター事業は対外的な提案も始めていき、提案の「場」を多く提供出来るよう、品質と信頼を高めて実績を作っていきます。両事業とも本質を深く掘り下げ、進化出来る1年にしていまいます。



株式会社まちトピア 後藤 大地

このたび、中広グループとして新たに株式会社まちトピアを設立いたしました。「地域、そして日本全国をエンタテインメント力で元気にしたい」という理念のもとに生まれました。10年間にわたり培ってきた「謎解き」というオリジナルコンテンツのノウハウと中広グループの力で地域の活性化に貢献してまいります。



中広グループ トップの決意

株式会社 関西ばど 富岡 紀幸

今期はMRR（月次経常収益）拡大による継続的な成長戦略で安定収益を実現し、前期から掲げている「カスタマーサクセス」のより一層の強化を徹底してまいります。AI推進、人材育成、地域連携を柱にしながら全社一丸で取り組み、関西ばどの新たな成長ステージを必ず切り拓きます。



COLUMN

幸福論

「青いカーネーション」を我が手で

一所懸命に咲く一輪の花 その姿に学ぶ真の幸福とは

5月の花といえば、カーネーションが思い浮かびます。「母への愛」「私の愛は生きています」など、色によって花言葉が違い、母の日に贈るのは赤か白が定番です。

珍しい青いカーネーションの花言葉は、「永遠の幸福」だそうです。私には同志であり、家族である一緒に働く仲間たちが総勢700名います。彼らのご両親に感謝し、永遠の幸福を願って、青いカーネーションを飾りたいと思います。カーネーションをはじめ、5月は一年で一番花が咲き誇る季節です。幸福の形はさまざまですが、どんな花も誰に褒められるでもなく、命の限りを尽くして懸命に咲く姿は、幸福とは何かを語りかけてくるようです。

新年度、私は二つのことに「ど真剣」になりたいと思っています。一つは、VO（ボランティア・チェーン）の仲間と共に発行する『地域みっちゃく生活情報誌』に魂を入れることです。魂が宿っていない情報誌は、地域を元気にするという目的を果たせません。日本全国5,000万世帯にお届けする目標も、達成には遠いでしょう。

問題はつくり手である我々の意識です。ページをめくる読者に幸せを感じてもらうのだという高い意識を持って、地域情報を丁寧にお届けすること。情報誌の隅々まで「利他の精神」に満ち溢れなければ、読者の心を打つ情報誌にはなり得ません。そのためにはまず、私自身がこの道を極めるために修養を積み、仲間たちに伝播させる必要があると考えています。

もう一つ、私がど真剣に取り組みたいのは「与える」ということです。欲しいと願うなら、自分が与える側にならねば、それは手に入りません。感動の多い人生を送りたければ、感動させる側になって初めて、真の感動を味わえるのです。同様に、何かを身につけたければ、教わる側ではなく教える側に立つことで、より理解が深まります。これが人生訓です。

仏教では、幸せを掴むためには布施が重要だと説きます。与える側になるのは容易ではありませんが、これにど真剣になれば、感動的な人生が送れます。感動の多い人生は、間違いなく幸せだと思ひます。

迷走する日本の政治 国民の幸福実現への道筋

政治の要諦は、人々を幸せにすることです。政府与党から二つの政策が持ち上がっていま

す。一つは国民への5万円の給付金支給案です。バラマキとの批判を受けて見送られましたが、そうした予算があるなら、50年以上も理由をつけて税負担を強いるガソリン税を廃止すべきです。また、見直しされた103万円の壁を再度改正するなど、抜本的な税制改革が必要です。

もう一つは消費税減税です。消費税は全ての国民から広く薄く徴収し、社会福祉を充実させる目的税です。自民党が党の命運を賭けて導入したのです。真に国民の幸せのためではなく、選挙戦への恐れから政治を行うようでは、自民党の瓦解は避けられません。

民族が減ぶ三原則があります。理想を失い、すべての価値をモノで捉え、心の価値を見失い、自国の歴史を忘れた民族は滅びるというものです。自民党に政権を委ねているのは国民です。ですから、国民を幸せにするためにはあるはずの政治が、そうで無くなったとすれば、国民の自業自得と言っても過言ではありません。



青いカーネーションを玄関に飾りました

7月は衆参同時選挙になるでしょう。なぜなら、そこにしか、石破政権延命の道がないからであります。国民は「愚にして賢なり」です。消費税減税を支持するかもしれませんが、現状を隠蔽し、一時しのぎの対策でごまかすだけでは根本的な解決にはならないと、本当は分かっているのです。7月衆参同時選挙にならないとしても、参院選で与党が勝利するのは難しいでしょう。

政治的に幸福を得るためには、国民が政治に関心を持ち、自分の頭でどうあるべきか考えることが、この国難を救う唯一の道ではないかと思ひます。私たち一人一人が、この国の未来を真剣に考える時が来ています。

今日を生涯青春の記念日に 心のあり方が幸福を招く

賢明なるあなたです。サミエル・ウルマンの詩「青春」をご存知でしょう。

青春とは人生の或る期間を言うのではなく、心の様相を言うのだ。優れた創造力、逞しき意

志、炎ゆる情熱、怯懦を却ける勇猛心、安易を振り捨てる冒険心、こう言う様相を青春と言うのだ。

私はこの詩の冒頭部分の「青春」を「幸福」に置き換えて捉えています。詩は続きます。

年を重ねただけで人は老いない。理想を失う時に初めて老いがくる。歳月は皮膚のしわを増すが、情熱を失う時に精神はしぼむ。苦悶や狐疑や、不安、恐怖、失望、こう言うものこそ恰も長年月の如く人を老いさせ、精気ある魂をも芥に帰せしめてしまう。

夢や理想を捨てれば情熱を失い、情熱を失えば精神は衰える。人を疑い、責任回避を続けていると、正気すら失ってしまうとウルマンは忠告します。

年は七十であろうと十六であろうと、その胸中に抱き得るものは何か。日く、驚異への愛慕心、空にきらめく星辰、その輝きにも似たる事物や思想に対する欽仰、事に処する剛毅な挑戦、小児の如く、求めて止まぬ探究心、人生への歓喜と興味。

私は「青春」のこの部分に大きく首肯します。年齢など関係ない。希望ある限り人は若く、失望と共に老い朽ちるのです。

人は信念と共に若く疑惑と共に老ゆる。人は自信と共に若く恐怖と共に老ゆる。希望ある限り若く失望と共に老い朽ちる。そして詩は、若さの秘訣は大自然の摂理の下にあると結びます。

大地より、神より、人より、美と喜悦、勇氣と壮大、そして偉力の靈感を受ける限り、人の若さは失われない。これらの靈感が絶え、悲歎の白雪が人の心の奥までも蔽いつくし、皮肉の厚氷がこれを固くとどすに至れば、この時にこそ人は全くに老いて、神の憐みを乞うる他はなくなる（訳・岡田義夫）。

サミエル・ウルマンの「青春」、私なりに解説を加え、最後まで読んでもらいました。あなたはどう感じましたか。

幸福は待っていても運ばれてきません。自分の心に宿し、自らの手で掴み取るものではないでしょうか。松下幸之助翁はこう言いました。「人間は行きづまると言うことは絶対ない。行きづまると言うのは、自分が行きづまったと思うだけのことである」。人間は何度でも生まれ変われます。昨日までが不幸だと思っているのなら、今日を新しい自分の誕生日にしてはどうでしょう。昨日までを捨て、リセットしてスタートした先には永遠の幸福が待っているに違いありません。

さあ、花屋さんに行って「青いカーネーション」を。2025・草月・せいはいっばい咲く・爛漫の花に感謝して。後藤敦次こと如木

インバウンド需要を取り込め！

冊子

鳥取県の食の魅力が詰まった観光グルメMAP

2024年の訪日外国人旅行者は3,686万人と過去最高を記録。高まるインバウンド需要に応じた鳥取県食パラダイス推進課の「観光グルメMAP」を当社で制作いたしました。

日本語版、中国語版(繁体字・簡体字)、韓国語版、英語版の5言語で対応。掲載した全店で鳥取県産食材を使用しており、牛骨ラーメンを中心とした「ラーメン」、日本海の幸「海鮮・寿司」、ルウの消費量が全国1位を獲得した実績のある「カレー」、人気作品で紹介されたホルモン焼きそばなどの「鉄板グルメ」の4ジャンルで、地元食材の魅力を伝えています。また、利便性を考慮し、クレジット、キャッシュレス決済が利用でき、最新情報が分かるウェブページを持った店舗を選定しました。

食の魅力を体感してもらうことで再訪、クチコミ醸成へとつなぐ1冊です。情報誌で培った飲食店情報を生かして、地域経済発展に貢献できたことをうれしく思います。
(つばさ編集室・船越)



大垣市版デジタル地域通貨「ガキベイ」

事業運営

加盟店開拓や関係各所との調整で円滑な事業運営

岐阜県大垣市では、市独自のスマートフォンアプリ「ガキベイ」を導入し、大垣市版のデジタル地域通貨「ガキベイ」の運用を進めています。イベントセミナー部では、大垣市を知り尽くしている『Wao!Club』編集室とタッグを組み、円滑な事業運営と利用者の利便性向上に向け、令和6年度秋から事務局業務を大垣市より受託しました。

加盟店開拓や事業広報は『Wao!Club』、事務局全般業務はイベントセミナー部と、それぞれが得意分野を担い、連携できるのは中広の強みです。令和7年度も引き続き継続受託でき、現在も事業推進中です。販売総額2億4,000万円のプレミアム付商品券事業や、省エネ家電購入支援ポイント事業などのさまざまな「ガキベイ」ポイント付与事業が1年通して目白押しのため、事務局業務も忙しくなりますが、地域経済活性化の一助となるよう貢献してまいります。

(イベントセミナー課・伏屋)



知る人ぞ知る地元の名品を特集

地域みっちゃく生活情報誌

地域に不可欠な情報誌として影響力を発揮

『AO』3月号では、無添加ドライフルーツを特集しました。北海道にもおいしいフルーツがあることを知ってほしいと、代表自ら生産者の元へ赴き仕入れるのは規格外のフルーツ。食品ロスへの取り組みを交えながら、商品の可愛い見えた目やおしゃれなパッケージビジュアルを最大限に生かした誌面を作成しました。

発行日にはお店のInstagramフォロワーが増加し、DMには「応援します」とのメッセージも。また、『AO』を見たと思われる地元の人からの注文を数十件獲得。編集室にも「千歳市にドライフルーツのお店があることを初めて知った」「手土産に今後使いたい」などと数多くの読者の声が寄せられました。

創刊から10号目の発行を果たした今、地元に必要な情報誌としての成長を感じています。今後も読者に新たな発見を与える情報を発信し、地元を盛り上げる楽しい誌面づくりに邁進いたします。

(AO編集室・高橋)



「清流の国ぎふ」鮎料理フェアPR冊子制作

冊子

岐阜の鮎文化を広める料理店62店舗を紹介！

岐阜県里川・水産振興課より令和6年度、「清流の国ぎふ」鮎料理フェアPR冊子および鮎料理フェア名店ガイドブック制作を受託。世界農業遺産に認定されている「清流長良川の鮎」のシンボルである鮎のブランド振興や消費拡大を図るために、県内の鮎料理店と連携し「鮎料理フェア」として、さまざまなイベントを行っています。

その一環として、岐阜県の奥深い鮎の食文化の魅力を県内外へPRする冊子を2冊制作しました。ブランドブックとして位置づけた1冊目は、長良川の美しい川面を彷彿とさせる表紙デザインを採用。2冊目は読者対象を広げ、大衆向けの情報誌としました。どちらも県内で鮎料理を提供する62店舗を掲載しています。

引き続き今年度も冊子制作を受託しております。店舗数を増やし、パワーアップした冊子にご期待ください。

(中部PM4課・田中)



CHUCO CLUB

江崎禎英岐阜県知事×大島斉社長 特別対談

岐阜県内で発行する『地域みっちゃく生活情報誌』5月号では、2月に就任した江崎禎英知事にインタビューを実施。大島斉社長がインタビュアーとなり、子育て支援策や大型連休におすすめのスポットなど、読者の関心が高いテーマについて深く掘り下げました。広告業を通じた社会貢献を理念とする当社として、これからも地域に不可欠な情報を発信してまいります。

(クオリティマネジメント室・高崎)



▲本対談記事は岐阜県内で発行する12誌に掲載

JLAA 2025年度定期総会開催

4月11日、当社が加盟する「一般社団法人日本地域広告会社協会(JLAA)」の2025年度定期総会が開催されました。総会では、地方創生アワードの表彰や会員社の事例発表などが行われました。今年度は新たに9社が加わり加盟社数は58社へ。「地域に活力を！元気を！」を目的に、エリアを越えて情報や人材の交流を行い、地域の広告会社が抱える課題を解決すべく、切磋琢磨しています。

(アライアンス事業部・武)



▲JLAA副理事長として登壇する大島社長

CHUCO GROUP CSR 当社では、地域社会への貢献に積極的に取り組んでいます

当社が推進するCHUCOgroup児童虐待防止運動は、今年度も文部科学省とこども家庭庁からご後援をいただくことになりました。当運動は児童虐待の防止を目的とし、児童相談所虐待対応ダイヤル189番の認知向上に取り組んでいます。平時は情報誌による啓発活動や、小学校の校内放送を用いたプロモーションを実施。11月には地元企業や自治体を巻き込みキャンペーンを行う予定です。

(広報・マーケティング 岡本)



VCTOPIC

福島県『月刊すかっと』・『月刊こみっと』エリア・マークス株式会社

補助金にアンテナを立て早期に企画・セールス

弊社では3年前から大型の住宅省エネ補助金「窓リノベ」に着目し、早期に企画化して実績を積み重ねてきました。その甲斐あってクライアントからは「補助金の上限に間に合わせよう」と、工事が追いつかないくらいの問い合わせがあった。「キャンペーン時に広告掲載したいと考えていたのでよかった」、読者からは「窓のリフォームを考えていたので役に立った」といった声が寄せられています。こうした好評を受け、『月刊すかっと』・『月刊こみっと』両誌で3年連続特集が実現し、多くのページ数を組める企画へと成長しました。

今後も補助金をはじめとする有益な情報を、読者・クライアント双方にお届けできるよう尽力してまいります。



▲『月刊こみっと』2025/4月号掲載誌面

部署だより NO.136

エリア開発室

『ParuPi』編集室



▲『ParuPi』編集室のスタッフ

山梨県甲府市・甲斐市・中央市・昭和町エリアで82,000部を発行している『ParuPi(バルビー)』。地域の人々に多くの情報を発信し続け、6月に21周年を迎えます。

県庁所在地の甲府市は、多くのビジネスマンや観光客で賑わっています。甲斐市は農畜産業が盛んで、甲州ワインビープや桑茶、やほいたいもなどの特産品が有名です。両市にそびえる御嶽昇仙峡は日本遺産に認定され、市街地から30分ほどで日本一の渓谷美と言われる大自然に触れます。中央市は県内有数の産業集積地で多くの企業が集まり、地域経済が活発です。昭和町は山梨県で唯一、山のないまち。大型商業施設や人気ショップが集結し、老若男女を問わず楽しめるスポットがあります。

このような魅力的な地域で、今までに出会った方との縁を大切にしつつ新たな出会いを求め、地域とのより深い絆を構築して愛される情報誌を届けられるよう、スタッフ一同今後も邁進してまいります。

(ParuPi編集室・中沢)

編集後記

五月病シーズンがやってきます。五月病はGW明けに心身の不調を訴える状態の総称で、正式な病名ではなく俗称とのことですが、主な原因はストレスだとか。対策は趣味や運動の時間をもち、良く寝ること。また、周囲とのコミュニケーションも大切です。

「言い方にモヤっとした」「上手く提案できずにいるアレ、どうしよう」といったモヤモヤを抱えたまま連休に入ると、せっかくの休みを憂鬱な気分で過ごすことになりかねません。誰かに話すことで、頭の中が整理され、気持ちが軽くなることがあります。

もちろん、周囲の先輩が答えを100%持っているとは限りません。しかし、一人で抱え込まず共有することは、企業としてはリスク軽減につながります。チームでみんなの“モヤっと”を吐き出す時間を設けることが、五月病を吹き飛ばす一手になるはずです。

(広報・マーケティング 岡本)

HAPPY MEDIA

『ままこっこと®』

園児から家庭に直接届く子育て情報満載のフリーマガジン

【配布先】 県内全域の幼稚園・保育園・こども園
【設置先】 産婦人科・小児科・児童館・図書館・ショッピングモール等
【仕様】 冊子A5版 オールカラー

【発行時期】 年4回(1月・4月・7月・10月)
【発行部数】 みやぎ版/25,000部 ちば(中部版)/50,000部 群馬版/57,000部 ちば(北西部版)/50,000部 埼玉東版/25,000部 岐阜版/58,000部



『Start!』

進路選びを応援する高校生のための就職応援メディア

【配布先】 高校
【仕様】 冊子A4 オールカラー
【発行エリア】 山形県、群馬県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、鳥取県、福岡県



「講演会インフォ」

ゲスト講師、タレント選びからイベント企画立案、当日の運営までサポートするネットワークサービス

【対応エリア】 全国
【内容】 講演会・研修会・ウェブセミナー・コンサートの企画運営

【登録講師数】 7,000名
【年間実施件数】 400件以上



キーワードや、ご予算ジャンルを絞って講師を検索できます

クーポンアプリ「フリモ」

ダウンロードはこちら (iPhone/Android)

フリーマガジンに掲載しているクーポンがスマホの中に！切り取らなくてもスワイプで簡単に使える！

対応OS: iPhone: iOS14.0以上 Android: 7.0以上
※ダウンロード数 495,394件(2025年4月21日現在)



プロモーション

第48期、SP部門の組織を大刷新
専門性の先鋭化で豊かな顧客支援を目指す

第48期の中広SP部門は大刷新を行い、東京プロモーション事業部、中部プロモーション事業部、ビジネスプロデュース事業部の3事業部に編成しました。これは、従来よりも深く地域に根差すことはもちろん、国も含めた行政機関への提案、また、企業の販促だけでなくブランディング支援など、専門性を突き詰めた多彩なサポートを加速するための施策です。そこで、新設されたセクションを担う各事業部長から決意をお届けします。



東京プロモーション事業部
羽田野 勝徳



中部プロモーション事業部
服部 杏子



ビジネスプロデュース事業部
田中 耕太郎

データとトレンドを駆使して
顧客の課題解決を支える

東京プロモーション事業部は、最先端のマーケットを起点に新たな広告の可能性を追求する「東京ネクスト」をテーマといたしました。急速に変化する広告業界において、Data Drivenを駆使した広告戦略を推進し、クライアントの成長支援が必要となります。感覚や経験則に頼らず、科学的アプローチを用いて投資対効果を最大化し、最適な広告戦略の提供となるようチャレンジいたします。

トレンドの最前線である東京で、クリエイティブとテクノロジーを融合させて他社との差別化を図りつつ、クライアントの課題解決型のパートナー営業を強化。東京発の広告トレンドを先取りし、クライアントの成功を共に創り上げ、社内およびグループ間での情報共有を強化してまいります。

「東京発・次世代の広告戦略」を推進し、常に進化し続け、未来へ向けた挑戦を一步一歩確実に進めていきます。

個性が生み出す相乗効果が
最高の価値を顧客に届ける

中部プロモーション事業部のテーマは「原点回帰と進化の融合」です。過去の基盤を大切にしながら、現代社会や人々のニーズに合わせて常に新しいアイデアを取り入れ、クライアント・地域社会にとってより良いサービスの提供を目指します。

当事業部では個性豊かな精鋭が揃いました。個を尊重すると同時に、いかに仲間と支え合えるかが要であり、事業部推進の成否を決めると考えています。メンバー22名が主役であり、社内外に対してどのようなシナジーやイノベーションを起こせるか、今から楽しみにして仕方がありません。

当社のプロモーション事業は2025年が元年であると決意を新たにしています。「クライアントの本質を見抜き、エンドユーザーの満足度を高める」プロフェッショナル集団を目指して、日々邁進してまいります。

子どもたちと企業をつなぎ
互いの未来を紡ぎだす

今期新設されたビジネスプロデュース事業部では、2019年から取り組んできたキャリア教育冊子を柱に、地域の子どもたちが「働く」を自分ごととして捉えられる機会を、もっともっと創出してまいります。

日本において社会課題のただ中にある教育と、地域の企業の想いをつなぎ、発行を通じて共感の輪を広げます。我々の作る冊子にはその力があると信じています。

今期は紙の冊子にとどまらず、デジタルブックなど多様な発信手段を取り入れることで、子どもたちにとってより自由であり、多くの学校で利用していただきやすい仕組みの構築にも挑戦していきます。ただ、どんなに届ける手段、活用する手段が進化しても、中心に捉える軸は一つです。子どもたちが「自分の未来に意味がある」と思える社会の実現へ、事業部一丸となって一歩ずつ事業を育ててまいります。



- 2025年度の
飛躍を支える
昇格者たち
(課長以上)
- 【中広】

●FM事業部 AO編集室 編集室長(課長)……………高橋 みのり

●FM事業部 Wao!Club編集室 編集室長(課長)……………伊藤 寛泰

●FM事業部 高崎フリモ編集室 編集室長(課長)……………村田 幹子

●中部プロモーション事業部 中部PM4課 部次長……………田中 真樹

●中部プロモーション事業部 中部PM4課 部次長……………森 一将

●東京プロモーション事業部 東京PM課 課長……………重綱 渉

【CMS】

●メディア事業部 横浜オフィス 横浜AP課 課長……………歌川 潤一

●ソリューション事業部 業務課 課長……………茂木 勝之

- 【ケイ・クリエイト】
- エリアプロデュース事業部 部長……………工藤 千晴
- クロスメディア事業部 部長……………瀬古 典子
- クロスメディア事業部 営業2課 課長……………浅井 千明
- 【関西ばど】
- 事業戦略室 北大阪 特命課長(シニアスペシャリスト) ……橋本 里佳
- 人材サービス営業部 北大阪 マネジャー……………津田 真梨子
- クロスマーケティング営業部 本社 マネジャー……………足立 佐智子
- クロスマーケティング営業部 本社 マネジャー……………土井 琢磨

会社概要

商号株式会社 中広 (CHUCO CO., LTD.)
東証・名証 証券コード【2139】

創業1978年

資本金4億430万円

従業員452名 グループ全体 699名 (2025年4月末現在)

事業内容

フリーマガジン事業
プロモーション事業
クロスメディア事業

イベント・セミナー事業
通信販売事業
VC事業(ボランティア・チェーン)

理念

広告業を通して「地域社会への貢献」(地方創生に!)

社是

人が命・人が宝・人が財産
機会損失の排除(社員が輝く組織に!)

社訓

飲水不忘掘井人(感謝の心で!)

グループ会社

株式会社中広メディアソリューションズ
株式会社ケイ・クリエイト
株式会社ケイビーエス
株式会社 関西ばど
株式会社まちトピア

https://chuco-ms.co.jp
http://www.k-create.co.jp
http://www.post-kps.co.jp
https://www.kansaipado.co.jp
https://www.machitopia.com



第48期 基本方針

スローガン Data Driven Innovation

テーマ 生産性向上

オフィシャル
運営サイト

●中広企業サイト ●中広採用サイト ●中広VCサイト ●フリモ (WEB)
●講演会インフォ ●わくわく生活(楽天)他
●販促blog ●HAPPY MEDIA GUIDE(情報誌見稿サイト)
●ハッピーメディア®児童虐待防止運動 ●日本地域メディアネットワーク (JLMN)

公式
アカウント

●Facebook ●YouTube
●Instagram ●X (旧Twitter)

加盟団体

●JLAA 一般社団法人日本地域広告会社協会

リンク集はこちら



クックィー



次世代育成支援対策推進法に
基づく「くるみん」認定企業です

2017年取得



女性活躍推進法に基づく
「えるぼし」認定企業です

2016年取得

営業拠点

■ 本社
岐阜本社
岐阜市東興町27
名古屋本社
名古屋市中村区名駅1-1-1 24F

■ FM事業部
《北海道》
SORA編集室
滝川市東町6-1-11
TEL.0125-74-6169
旭川市東光6条6-4-7
TEL.0166-85-6158
AO編集室
苫小牧市旭町3-7-6
TEL.0144-56-5704
《宮城県》
とみすけ!編集室
仙台市泉区泉中央1-33-7 2F
TEL.022-341-4809
なうてい!編集室
名取市手倉田字諏訪532-1 1F西
TEL.022-797-8541
さきっぺ!編集室
大崎市古川旭5-3-2 2F
TEL.0229-25-8792
《群馬県》
高崎フリモ
前橋フリモ編集室
高崎市新保町139-1 2F
[高崎フリモ]TEL.027-353-8714
[前橋フリモ]TEL.027-353-8711
伊勢崎フリモ
太田フリモ編集室
伊勢崎市茂呂町2-3522-6
TEL.0270-61-6117
桐生みどりフリモ編集室
桐生市本町6-27-1 3F
TEL.0277-47-7635
《山梨県》
ParuPi・ビグレ編集室
甲府市上石田4-1-10
TEL.055-221-0682
《岐阜県》
GiFUTO編集室
岐阜市東興町27 4F
TEL.058-247-2512
SARUBOBO編集室
高山市下岡本町2967-2
TEL.0577-34-5579
Wao!Club・mintoup
はしまる編集室
大垣市加賀野4-1-13
[Wao!]TEL.0584-75-1960
[mintoup]TEL.0584-77-4088
[はしまる]TEL.0584-71-6226
GUJOプラス編集室
郡上市八幡町小野91-1
TEL.0575-67-0655
たんどんくらぶ編集室
各務原市那加栄町14-1
TEL.058-380-6066
きらくらぶ編集室
関市山王通1-6-3
TEL.0575-24-4334
かにさんくらぶ編集室
可児市今渡字町1595-190
TEL.0574-25-7009
おりべくらぶ編集室
多治見市太平町4-38
TEL.0572-21-2626
らせるくらぶ編集室
土岐市泉西山町1-4 3F
TEL.0572-55-2033
maika club編集室
中津川市中津川字上金1231-1
TEL.0573-62-2522
《愛知県》
中村フリモ・中川フリモ
港区フリモ編集室
名古屋市中川区柳森町107 2F
TEL.052-355-6111
《福井県》
きらめきくらぶ編集室
敦賀市野神40-277-2 1F
TEL.0770-24-2622
緑区フリモ編集室
伊勢市岩渕3-6-5 2F
TEL.0596-63-8282
山守フリモ
アサヒトセト・ひまわりくらぶ編集室
尾張旭市東本郷地蔵原町3-53 2F
[山守フリモ]TEL.0561-42-5799
[アサヒトセト]TEL.0561-42-6981
[ひまわりくらぶ]TEL.0561-42-6971
ゆいまるくらぶ・さんごくらぶ
かなうくらぶ編集室
愛知郡東郷町北山台4-1-6
[ゆいまるくらぶ]TEL.0561-42-4850
[さんごくらぶ]TEL.0561-42-4855
[かなうくらぶ]TEL.0561-42-4855
Cocolu club・安城フリモ
北知多フリモ編集室
知多郡東浦町大字緒川字下沙田17-1
TEL.0562-85-1077
リブル倶楽部編集室
大山市松本町2-29
TEL.0568-39-6111
岡崎フリモ編集室
岡崎市明大寺町字川端19-13 4F
TEL.0564-83-7121
西尾フリモ・オレンジクラブ編集室
額田郡幸田町大字芦谷字毛倉62 1F
TEL.0564-83-7763
《三重県》
ぼろんくらぶ編集室
桑名市殿町10
TEL.0594-25-9988
Belve club編集室
鈴鹿市神戸1-10-10
TEL.059-373-4400
よっかいいai編集室
四日市市鶴の森1-5-16 8F
TEL.059-325-7562
つつび〜す編集室
津市栄町1-840 5F
TEL.059-213-7666
リイーガクラブ編集室
名張市鴻之台3番町36-1
TEL.0595-41-0156
ふぁみんぐくらぶ編集室
松阪市東町596 3号棟 1-A
TEL.0598-31-3623
イセラクラブ編集室
伊勢市岩渕3-6-5 2F
TEL.0596-63-8282
からっと倶楽部編集室
尾鷲市坂場西町2-34 2F
TEL.0597-37-4100
さみとくらぶ編集室
志摩市阿児町鶴方2850-126 D号室
TEL.0599-65-7201
《滋賀県》
ぼてじゃこ倶楽部編集室
長浜市宮司町1161-7 2F
TEL.0749-68-2577
こんきくらぶ編集室
彦根市長曽根町9-22 1F
TEL.0749-26-0555
オウティクラブ編集室
近江八幡市松宮町289 3F
TEL.0748-36-1148
ひわこと編集室
大津市浜大津2-1-35 6F
TEL.077-521-3911
《奈良県》
かしるくらぶ編集室
橿原市葛本町260-1 1F
TEL.0744-48-0606
《和歌山県》
まいなゐが・まいとん編集室
岩出市高瀬84-2 2F
TEL.0736-67-7630
《鳥取県》
つばさ編集室
鳥取市吉方温泉3-860 2F
TEL.0857-30-6446
くらくらぶ編集室
倉吉市山根540-1 4F
TEL.0858-27-0510
こはくらぶ編集室
米子市西福原2-9-49 2F
TEL.0859-21-5400
《広島県》
はつカラ編集室
廿日市市新宮2-1-10 1F
TEL.029-30-6673
えるびん編集室
福山市西町27丁目 5-5 2F
TEL.084-999-1535
《福岡県》
マイタウン西区版編集室
福岡市早良区西新5-1-30 3F
TEL.092-833-5250
むなふ・おるね編集室
宗像市土穴1-3-34 1F
[むなふ]TEL.0940-72-6101
[おるね]TEL.0940-72-6102
《佐賀県》
月刊TOSS編集室
鳥栖市東町1-1064-15 1F
TEL.0942-50-9619
■ 東京プロモーション事業部
港区新橋2-16-1 9F
TEL.03-6910-2940
ES部
岐阜市東興町27 4F
TEL.058-248-5611
■ 中部プロモーション事業部
名古屋市中村区名駅1-1-1 24F
TEL.052-571-2139
■ ビジネスプロデュース事業部
ビジネスプロデュース部
岩出市高瀬84-2 2F
TEL.058-247-2511
関西プロモーション部
大津市浜大津2-1-35 6F
TEL.077-521-3911
九州プロモーション部
北九州市小倉北区塚町1-3-15 4F
TEL.093-383-7581
東尾張支社
岩倉市新柳町1-50 2F
TEL.0587-96-8331
■ アライアンス事業部
VC部
岐阜市東興町27 4F
TEL.058-247-2511
■ EC統括室
大垣市加賀野4-1-13
TEL.0584-74-0745
■ 管理本部
経理部・総務人事部
岐阜市東興町27 2F
TEL.058-240-4005
[購買流通課]TEL.058-246-0285
■ グループ会社
株式会社関西ばど
本社
大阪市西区粉本町1-10-24 5F
TEL.06-6479-3113
北大阪支社
寝屋川市大和田町10-10 1F
TEL.072-827-0817
東大阪営業部
東大阪市下小阪2-14-16 3F
TEL.06-6729-8101
株式会社中広メディアソリューションズ
横浜支局
横浜市中区真砂町3-38 5F
TEL.045-225-9267
増玉支局
さいたま市南区南浦和2-39-16 3F
TEL.048-767-8238
仙台支局
仙台市若林区新寺1-2-26 5F
TEL.022-792-8101
山形オフィス
山形市諏訪町1-1-1 2F
TEL.023-616-7390
株式会社ケイ・クリエイト
本社
一宮市木曽川町里小牧寺東125
TEL.0586-86-0608
岩尾張支社
岩倉市新柳町1-50 2F
TEL.0587-96-8336
株式会社ケイビーエス
岩倉市新柳町1-50 2F
TEL.0587-96-8336
株式会社まちトピア
港区新橋2-16-1 9F
TEL.03-6910-2940